



報道各位

フェリス女学院大学「全学教養教育機構（CLA）」の開設について

2017年4月、フェリス女学院大学は、本学のリベラル・アーツ教育の拠点「全学教養教育機構（CLA）」を開設します。2020年に150周年を迎える学院の伝統を未来に継承するため、「新しい時代を切り拓く女性」を育成する大学として、新たなステージに立ちます。

全学教養教育機構（CLA）

フェリスの伝統であるリベラル・アーツ教育。それを21世紀型の教養教育として展開する「全学教養教育機構（CLA：Center for the Liberal Arts）」を開設します。フェリスの全学の学生が、学部・学科の専門的な学びと並行して、新しい時代に主体的な役割を果たすために必要な知識と語学運用能力、問題解決の方法を、CLAで4年間にわたって修得できます（別紙参照）。

新しい学び「FERRIS+（フェリスプラス）：実践教養探求課程」

CLAに新設される実践教養探求課程。課題解決型のPBL（Project-Based Learning）授業を効果的にとり入れたプロジェクト演習で、大学での学びと社会との接点を意識しつつ、現代社会で求められる教養について主体的・体験的に学びます。課程修了者には修了証を発行します。

CLA棟の整備

全学教養教育を推進する拠点として、専用の校舎「CLA棟（全学教養教育棟）」を整備します。アクティブラーニング対応教室も充実。新しい教育に対応した最新設備を整えます。また、CLA棟内には、フェリスの国際化のシンボルともなる「国際センター（International Center）」を開設し、キャンパス内外の国際交流をさらに活性化し、留学を志す学生と受入留学生の支援を担う機能を充実させます。

※「全学教養教育機構（CLA）」の詳細については

本学公式ホームページ <http://www.ferris.ac.jp/?p=5616> をご覧ください。

全学教養教育機構（CLA）の構成

フェリスのリベラル・アーツ教育を支える7つの科目群と1つの課程

<p>キリスト教科目</p>	<p>キリスト教の基礎的知識を学ぶとともに、キリスト教の価値観・世界観を理解し、キリスト教と人文科学・社会科学・芸術との関係を探ります。</p> <p>またボランティア実習等の実践的学びを通して、フェリス女学院とキリスト教の関わりについて理解を深めます。</p>
<p>語学科目</p>	<p>10 言語(英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語、古典ギリシア語、ラテン語、イタリア語、日本語)を各自の希望やニーズに応じて多様なコースから選択して学ぶことができます。</p>
<p>知のフロンティア科目</p>	<p>①思想、②社会、③文化・芸術、④科学の4つの領域にわたって、新たな学問世界、知の世界と出会うことができます。</p>
<p>実践教養科目</p>	<p>社会に積極的に関わり、判断、行動するうえで必要とされる手段・議論の進め方・合意形成の方法を学び、教養を応用・活用する具体的な能力を修得します。</p>
<p>フェリス教養講義科目： For Others</p>	<p>フェリスの在学生在が身近に感じることができるテーマや活動、トピックを糸口として、より大きな社会問題や世界について学際的に学びます。</p> <p>近代女子教育機関としての長い歴史を持つ本学のみが実践できる教養講義を展開します。</p>
<p>健康・スポーツ科目</p>	<p>身体への理解を深め、家族や社会、次世代といった多角的な視点から、健康やスポーツ、自分の身体の周辺にある諸問題について考えます。</p>
<p>留学生科目</p>	<p>留学生は、大学での授業を理解し学びを深めるための日本語力を習得します。また日本事情に関する科目では留学生と日本人学生がともに学び、日本に対する理解を深め、異なる背景を持つ者どうしが相互理解を図るためのグローバルな視点を育みます。</p>
<p>FERRIS+(フェリスプラス) 実践教養探求課程</p>	<p>CLAに新設される実践教養探求課程。課題解決型のPBL(Project-Based Learning) 授業を効果的にとりいれ、大学での学びと社会との接点を意識しつつ、現代社会で求められる教養について主体的・体験的に学びます。</p> <p>課程修了者には、就職活動開始前の時期に修了証を発行。就職活動に生かすこともできます。</p>